

第8回全国風穴サミット in 白石・仙台

〈開催要項〉

注意 事項

- ① 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の状況によっては開催方法の大幅な見直しを行います。
- ② 現地調査及び集会（オンラインを除く）への参加者は COVID-19 ワクチンの接種（2回）を終えて後2週間を経た方に限定します。

1. 開催要項

(1) 目的

かつて蚕種孵化調整機能により日本の養蚕を支えた風穴小屋のほとんどが崩落し、地域の記憶からも消えようとしている。そうした中、天然冷蔵倉庫として着目し、地場産品の高付加価値や産業遺産として活用を図ろうとする全国各地の団体や研究者が学習交流することで、中山間地の振興に寄与することが本サミットの開催目的である。

昨年の第7回全国風穴サミットは、COVID-19 への対策として、集会形式を断念し、発表原稿による記念誌「第7回風穴サミット記録集」の刊行に代えた。幸い、記念誌は好評を得て各地の図書館やマスコミから問い合わせもある。

第8回サミットは、この記念誌をテキストに、ワクチン接種も凡そ行き渡ったであろう11月に、密を避けた集会方式を工夫するとともに、オンラインによる中継と交流を同時に行うことで、より多くの方々に参加の機会を提供する。

(2) 開催日 2021（令和3）年11月19日（金）～20日（土）

(3) 構成

- ・第1部 白石市内の風穴見学：11月19日（金）午後
- ・第2部 風穴講座「風穴を知っていますか？」：11月19日（金）夜
- ・第3部 各地の実践者・研究者交流会：11月20日（土）午前
- ・オンラインによる中継・動画配信を同時に行う

(4) プログラム及び会場等

第1部 白石市内の風穴見学

日時：11月19日（金）13:00～16:30

集合：JR 東北新幹線「白石蔵王駅」改札口付近

内容：12:47 東京方面からの新幹線到着（やまびこ135号）

13:00～ 集合、案内者挨拶、バスで虎岩公園へ移動

13:30～ 虎岩公園駐車場（渡瀬風穴）

材木岩・水と石の語らいの公園駐車場（材木岩風穴）

16:00～ バスで白石蔵王駅へ移動

16:30 JR 白石蔵王駅到着

16:51 新幹線（やまびこ145号）にて仙台駅へ（17:05到着）

参加費：2,000円

定員：15名

第2部 風穴講座「風穴を知っていますか？」

日時：11月19日（金）18:30～20:30

会場：仙台市市民活動サポートセンター（仙台市青葉区一番町4-1-3）

最寄駅：地下鉄南北線「広瀬通駅」西5番出口スグ、JR仙台駅西口から徒歩15分

内容：18:30～ 開会式（主催者挨拶など）

18:40～ 白石市内の風穴調査報告（見学会及び既往研究の紹介）

19:10～ 講座「風穴の歴史と利用、自然環境」（伴野豊会長）

19:40～ 各地の実践紹介、交流

20:30 第1部閉会

参加費：現地参加2,000円（オンライン参加1,000円、第3部通し参加可）

定員：集会40名、オンライン80名

第3部 各地の実践者・研究者交流会

日時：11月20日（土）09:00～16:00

会場：仙台市野草園野草館（仙台市太白区茂ヶ崎1-1-1）

最寄駅：JR仙台駅バスプール6番より市営バス「野草園行」終点スグ（約16分）

内容：09:00～ 第2部開会

09:10～ 実践・研究発表会（7件の発表者を予定）

11:50～ 次回サミット開催についての提案

12:00～ 昼食休憩

（これより「東北植物研究会創立40周年記念大会」との共同開催）

13:00～ 講演①「仮題 東北地方の風穴について」（清水長正副会長）

講演②「仮題 東北地方のトウヒレン属について」（門田裕一氏・国立科学博物館名誉研究員）

15:40～ 意見交流会

16:00 閉会

定員：集会40名、オンライン80名

（5）実施体制

共催 全国風穴ネットワーク、NPO地域づくり工房

協力 東北植物研究会、東北環境パートナーシップオフィス（東北EPO）

後援 農林水産省、環境省

助成 真如苑環境保全・生物保護市民活動助成「地球・自然・いのちへ」

2. COVID-19などの感染症対策について

来場者は2回のワクチン接種を終えて2週間以上を経た者に限定する。

開催期間において宮城県がCOVID-19のまん延防止等重点措置地域等に指定された場合は、参集による開催を断念し、オンラインのみの開催とする。また、まん延防止等重点措置地域等からの来場予定者にはオンライン参加への切り替えを要請する。

2会場とも仙台市の施設であることから、会場の規定に基づき、参加者に対する感染症予防対策（マスク・手洗い・消毒、密の回避、事前の検温など）をはじめ、会場内での禁煙や清掃美化などに努める。参加者数は定員の半数以下とし、催事中は定期的な喚起する。

3. 収支予算書

区分	費目	摘要	摘要の内訳	金額
収入	自主財源	拠出金	東北植物研究会、NPO地域づくり工房	50,000
		集会参加費	@2,000×40人、@1,000×80人	160,000
		現地バス利用費	@2,000×15人	30,000
		寄付（会場募金等）		30,000
		小計		270,000
	助成金	真如苑環境保全・生物保護市民活動助成		800,000
			計	1,070,000
支出	謝金	講演者	20,000×2	40,000
	旅費	講演者・発表者	7～10名	400,000
		スタッフ	5名（事前調整を含む）	250,000
	借損費	車両費	白石市内バス借上げ（中型）	77,000
		会場費	東北 EPO 委託	55,000
		印刷費	配布資料、報告集、チラシ	154,000
	管理費	事務費、消耗品費	上記支出小計の20%程度	94,000
				計

4. 参加費補助について

以下の該当者に対して、出発地から仙台駅までの交通費と宿泊費（1泊分）を補助します。補助を受ける団体・発表者の方からは当日資料集に掲載するレポート（A4用紙1枚以上）の提出をお願いいたします。ご希望される方は事務局までお問合せください。

- ①過去のサミット開催地（出雲・上田・小諸・下仁田）の主務団体より1名分
- ②本サミットでの発表者・発表希望者（出張費や研究費等からの支弁のある方は対象外）

5. 詳細プログラムの発表等について

COVID-19 対応を考慮した開催方法の最終判断を10月中旬に行います。その上で詳細プログラムを発表いたします。

6. 参加登録について

参加希望者は以下の事項について回答を記入した E-Mail をお送りください。

- ①氏名（ふりがな）：
- ②住所（最寄り駅）：
- ③所属（団体、職場等）：
- ④連絡方法（E-Mail 等）：
- ⑤参加形態（該当すべてに○）：第一部（白石見学）、第二部、第三部
- ⑥ワクチン接種有無（該当に○）：接種済。接種予定。未定
- ⑦旅費補助の希望（該当に○）：希望する。必要ない。その他（ ）

7. 本件の問合せ先（事務局）

NPO地域づくり工房（代表理事・傘木宏夫、担当：浅沼芳子、中村正樹）

連絡先：長野県大町市大町 3302（〒398-0002） Tel&Fax：0261-22-7601

E-Mail：npo@omachi.org

以上